【様式3】　安定供給のための予備対応力

更新日:　2025年7月1日

| 薬剤区分 | 薬価基準収載<br>医薬品コード | YJコード | 製造販売業者 | 品名 | 規格 | 直近3年間の供給状況 | 余剰製造能力(製造余力)の種類<br>(有事が起きた際に対応可能な予備対応力の種類) | 製造余力指数<br>(「向こう3か月以内にさらに追加で増産して供給できる量」の指標)<br>※在庫放出分は除く。<br>※Q列の値を反映<br>A:0.5以上<br>B:0~0.5<br>C:0<br>D:出荷停止中 | 有事が起きた際に在庫放出の対応が可能か？ | 在庫指数<br>(3か月を1とした場合の比較)<br>※T列の値を反映<br>A:1.5以上<br>B:1~1.5<br>C:1<br>D:1未満 | 在庫指数Dの理由 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 内用薬 | 2456001F2015 | 2456001F2023 | 旭化成ファーマ株式会社 | プレドニゾロン錠1mg(旭化成) | 1mg1錠 | ⑤横這い | ①生産ロット数を増加 | C | ①在庫放出可能 | A | |
| 内用薬 | 2456001F1019 | 2456001F1345 | 旭化成ファーマ株式会社 | プレドニゾロン錠5mg(旭化成) | 5mg1錠 | ⑤横這い | ①生産ロット数を増加 | C | ①在庫放出可能 | B | |
| 内用薬 | 2344008F1081 | 2344008F1081 | 旭化成ファーマ株式会社 | 炭カル錠500mg「旭化成」 | 500mg1錠 | ②減少傾向 | ①生産ロット数を増加 | C | ①在庫放出可能 | D | ③その他<br>(製造計画の都合で一時的に集中して製造を行った際の供給実績が指数算出基準となるため) |